

平成 23 年度 FD シンポジウム

2011 年 8 月 29 日(月)13:30 から 17:00 まで FD シンポジウムが本校にて開催されました。今回のシンポジウムでは、「あなたの教育 に かける思いを教えてくださいー ティーチング・ポートフォリオの紹介 ー」と題して、大阪府立大学工業高等専門学校(以下府立高専)の北野健一先生にご講演頂きました。シンポジウムには校長を含む 61 名の教員が参加し、全ての参加教員が簡易版 のティーチング・ポートフォリオ(以下 TP と省略)の作成を行いました。

はじめに、2011 年 4 月に法人化された大阪府立工業高等専門学校(以下府立高専と略称する)についての説明をして頂きました。そして、自分 と TP との出会い、TP がいかに有用なものであるか、自らの教育活動について様々な気付きを与えてくれたか、府立高専での TP 導入効果等について詳しく説明して頂きました。その後実際に 2 人一組となり、下図のような(A)~(E)までの欄から成るシートを用いて簡易版 TP の作成を行いました。作成は以下のような流れで行いました。

①(A)の欄に以下の 3 つの点について思いつくままに付箋 1 枚に 1 つずつ書いて貼る。

- 工夫していること
- 心掛けて行っていること
- 大切だと考えて実践していること

②貼った付箋をグループ分けする。グループ分けの観点として以下のようなものが考えられる。

- なぜこのようなことをしているのか
- どうしてこれが自分にとって大切なのか
- どうして学生にとって大切なのか
- 学生にどう成長してほしいのか

③グループ分けした付箋に共通する行動・実践理由を考え、付箋に記入し(B)の欄へ貼る。

④(A)に貼ってある日々の教育活動を裏付けるエビデンスとなるものを付箋に記入し(C)に貼る。

⑤5年後の自分の姿を思い浮かべて(こんな教員になりたいという思い)、そのために達成しなければならない課題を付箋に書いて(E)に貼り付ける。

⑥隣の教員とシートを交換しお互いシートの内容について説明。それに対するコメントや質問を行う。



(A)欄へ付箋を貼る作業では、非常に沢山の付箋を貼り付ける教員が多く見られ日々、教育活動に対して様々な工夫・心掛けをされていることが実感しました。⑥の隣の教員とのシート交換では、非常に盛り上がり、それぞれの教育に掛ける熱意についてお互いシートを通して語り合う様子が多く目に付きました。簡易版 TPの作成を終え、最後の質疑では、多数の意見が挙がり TP に対する本校教員の関心の高さが伺えました。



また講演終了後に行ったアンケートでは、12名もの教員から「ぜひ自分も作成してみたい」との回答が寄せられ、この講演によって TP に対する教員の興味・関心が急激に高まったことが示されました。